

# EduCross

for Office365

詳細情報はこちら→ <http://educross.jp/>

EduCrossはWindows PC・タブレット完全対応！  
クラウド型LMS(eラーニングシステム)です



学校教育現場検証・テスト用プランキャンペーン  
1年間40生徒まで無料  
[http://educross.jp/school\\_campaign/](http://educross.jp/school_campaign/)



Microsoft Azure上で動くLMS  
Office365と連携しシングルサインオン、アカウント管理も統合可能  
OneNote、Skypeなど、連携機能も充実  
Windows アプリ (UWP対応) でタブレットの使い勝手を飛躍的に向上

- 動画や音声、ファイル、テスト、問題集などの様々な学習コンテンツを簡単に作成でき、タブレットへ配信し、**生徒の習熟度・進捗度をリアルタイム**に確認できます。
- ブラウザタイプのLMSと違い、ネットワークが繋がらない環境でも**オフライン**で利用でき、学習コンテンツはすべて暗号化配信されるため、著作権保護も万全です。

反転授業、反転学習、隙間学習、  
アダプティブラーニング  
MOOC等  
教育分野の様々なニーズに  
応えます！



さまざまなシーンでEduCrossをご活用ください！

## 企業教育で

新入社員研修など  
使いたい期間、  
使いたいユーザー分だけ  
ご利用可能。

## 学校教育で

手作り教材の配信に。  
反転授業の  
実証実験に。

## 教育機関で

動画による事前学習  
授業時のテキスト閲覧  
学習後の問題集・小テストに

## Azureクラウド占有版

2,000ユーザー以上の大規模導入にはAzureクラウド版がお得。

カスタマイズも可能な大規模ユーザー向け「Azureクラウド版」もご用意しております。  
人事DBなど他システムとの連携も対応可能です。

## SaaS版

ID **月額** 300円

初期費用なしで1ヶ月単位で利用できます。

必要な期間だけ必要なユーザー数で大規模利用することもできます。

技術的な知識は不要です。動画やワード、PDF、パワーポイントといったファイルを簡単に登録してタブレットへ配信できます。テストや問題集の作成も容易です。ユーザー数に応じたディスカウントプランも準備しています。



# 生徒の学び意欲を高め、教師の周辺業務を効率化する多彩な機能 アクティブ・ラーニングを実現します。

## 学校管理

- ①先生 & 社員管理
- ②自作教材の配信管理
- ③社員へのDM送付
- ④進捗度・習熟度管理
- ⑤テスト結果確認



## 教材集・教材管理

- ①自作教材の登録
- ②自作教材の配信管理
- ③社員へのDM送付
- ④進捗度・習熟度管理
- ⑤テスト結果確認



## LMS 学習管理システム



インターネット網  
or 閉域網

## Windowsアプリ版

- ・UWP対応
- ・タブレットの使い勝手を飛躍的に向上
- ・オフライン対応
- ・強力なコンテンツ保護機能
- ・Skype連携によるオンライン教育
- ・OneNoteとの連携により手書き対応
- ・Office365とのシングルサインオン



OneNoteとの連携による手書き機能  
でSurfaceに完全対応

## ブラウザ版

- ・マルチOS、マルチデバイスで利用可能
- ・BYODでのオンライン教育が可能
- ・Office365とのシングルサインオン



### function01

## 簡単に！ デジタルコンテンツ作成

管理画面から10種類のデジタル教材を組み合わせて「教材集」を作成できます。教材の種類は、「動画」・「音声」・「フラッシュ型教材」・「アプリ」・「Web」・「ファイル」・「小テスト」・「音声レポート」・「ファイルレポート」・「アンケート」の10種類。教材を複数の先生で共有できる「教材ライブラリ」も利用できます。

### function02

## 確実に！ 配信コストを削減！ コンテンツ配信/オフライン機能

デジタル教材をデバイスに同期配信します。ネットワーク環境が整備されていない場所でもオフラインで快適に学習を進めることができます。また、ブラウザ版と動画等の一斉配信によりクラウド側の配信コストが高まりますが、本サービスでは分散配信が可能。配信コストを大幅削減できます。

### function03

## レポート機能による双方向学習

教材作成者は予め指定したOfficeドキュメントにレポートを記入させる「ファイルレポート」、課題に対して音声入力で答える「音声レポート」の2種類のレポート機能を活用し、生徒から提出されたレポートを一括採点、フィードバックが可能です。

### function04

## 教え合い& ディスカッション機能

同一教材を使う生徒・先生間で教えあいができます。生徒は他の生徒の質問と対する回答を閲覧することができ、効率的に理解を深めていくことができます。

先生は生徒の理解が及ばない点を適切に把握することができます。

### function05

## 小テスト・問題集作成・ 自動採点機能

先生は小テスト・問題集をブログを書くように簡単に作成できます。生徒はタブレットにて小テスト・問題集に取り組み、その場で自動採点され、解説を閲覧することができます。

先生は、生徒ごと、設問ごとの採点結果を分析することができます。答案の回収、採点、集計といった作業から解放され、生徒の弱点分析に集中することができます。

### function06

## 弱点問題集で苦手を克服！

小テスト・問題集で誤答となった問題は、生徒毎にクラウドへ蓄積され、タブレットを使って繰り返し反復演習できます。

将来的にはこの誤答問題のビックデータから、生徒に適した問題を自動的に出題する「機械学習」機能を提供する予定です。

### function07

## LMS機能 学習の見える化

デジタル教材の学習履歴・進捗確認・習熟度をグラフ化・ビジュアル化します。

各生徒が教材集、教材に取り組んだ「時間」、小テストに取り組んだ結果（誤答内容の確認、点数集計）など多角的に分析することができます。

### function08

## 使いやすい！ Skype連携・OneNote連携

ブラウザ版では実現できないアプリならではの機能を提供します。タブレットのタッチインターフェースに最適化しているため、直感的な操作感で学習に専念することができます。また、Skypeと連携し先生と生徒間でテレビ会議による質疑応答が可能。教材集に取り組んだ際、書き込んだノートが、Microsoft OneNoteに反映される機能など、今後Office365との連携機能を強化していきます。

### function09

## 機能豊富なメール配信機能

生徒の進捗度・習熟度に応じて、自動メールを送信することができます。

例えば、「教材集開始から、X日経過後、進捗率がY%以下の生徒を抽出して毎日自動送信」するなど、先生・管理者の負担を減らし、効率的に生徒の受講率を向上させることができます。

### function10

## アカウント管理・ グルーピング機能 Azure AD連携

生徒・教員アカウント管理は、CSVインポート、エクスポートに対応。数百人、数千人規模のご利用が可能です。グループを作成し、教材集に割り当て、受講期間を設定できるため柔軟な受講管理が可能です。

生徒情報として属性情報を付与できるため、「組織」や「役職」、「クラス」などで検索機能を使って生徒を絞り込み、簡単にグルーピングすることができます。

「Azure AD同期モード」を選択するとユーザー管理はAD側で一元管理できます。Windows10搭載タブレットから、Office365アカウントでEduCrossへシングルサインオンが可能です。

